

ジェマディプト港湾海運(GMD)



《企業紹介》

同社はベトナムで最初に株式会社化された国営企業の一社である。港湾運営事業を中核とする総合物流企業で、同事業が全社売上高の 87%を占めている(2024 年 12 月期実績)。ハイフォンやホーチミンの主要国際港をはじめ、ベトナムの重化学工業集積地の玄関となっている中部クアンガイ省ズンクアット、2021 年に開港したバリアブントウ省のジェマリンク国際港といったベトナムを代表する主要港湾を中心に事業を展開し、取扱シェアはトップクラスとなっている。

同社は、ハイフォンの工業団地の船積み拠点として開発されているナムディンブー港での積極的な投資を行っている。世界最大級のコンテナ船が寄港できるラックフェン国際港との連携によって更なる港湾運営事業の拡大を目指している。

《2025 年 4-6 月期業績》

2025 年 4-6 月期の売上高は前年同期比 26.7%増の 1.4 兆 VND (ベトナムドン) だった。ナムディンブー第 2 港の稼働によって港湾運営事業の売上高が同 32.8%増の 1.3 兆 VND と伸びたことが牽引役となっている。能力増強が着実に売上高の増加をリードしているようだ。一方、物流その他事業は同 13.7%増の 1,882 億 VND だった。

港湾運営事業の粗利益率が前年同期比で低下に転じ、粗利益率が同 2.8%ポイント低下の 43.1%となったことから、粗利益は同 19.1%増の 6,458 億 VND となった。米国のベトナムや中国に対する相互関税の発効が延期されたことなどにより、荷動きの変動が大きくなったことから、処理効率の一時的な悪化が影響した可能性がある。

税引前利益は同 32.5%増の 6,774 億 VND となった。粗利益や持分法投資損益の増加に加え、金融費用が 86 億 VND の受取超過額に転じたこと、販売費および一般管理費が同 2.0%増の 2,053 億 VND と横ばいにとどまったことが貢献した。税引後利益は法人税負担の縮小によって同 39.4%増の 4,226 億 VND となった。国際物流業界は不透明な環境が続いているが、売上高の動向をみる限り、ナムディンブー第 2 港の立ち上げは順調に進んでいると評価できるだろう

図表1 四半期業績の推移(単位 十億VND)

	2024年4-6月期		2024年7-9月期		2024年10-12月期		2025年1-3月期		2025年4-6月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	1,181.1	29.5	1,264.1	26.7	1,411.8	36.6	1,276.9	27.0	1,497.0	26.7
粗利益	542.1	25.9	581.3	25.1	629.9	48.0	561.6	27.4	645.8	19.1
粗利益率(%、%ポイント)	45.9	-1.3	46.0	-0.6	44.6	3.4	44.0	0.1	43.1	-2.8
金融費用(マイナスは収入)	17.7	-	45.0	147.5	-13.5	-	-0.6	-	-8.6	-
販売費および一般管理費	201.3	30.2	182.1	78.7	270.6	-2.0	211.7	41.6	205.3	2.0
税引前利益	511.3	-76.5	500.7	25.9	351.1	38.6	583.1	-17.6	677.4	32.5
税引後利益	303.2	-81.6	335.0	31.8	234.6	104.3	403.0	-28.0	422.6	39.4

出所 各種資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会 有効期限作成日より 180 日 News20250728
主な事業 金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

ジェマディプト港湾海運(GMD)



《株価の推移》

図表 2 は同社の株価と VN 指数について、2024 年末の終値を 100 として指数化したものだ。同社の株価は年初から VN 指数を大きくアンダーパフォームしている状況が続いている。米国の関税政策が導入された場合、貿易数量に一定の影響が出るのが想定されるうえ、港湾間の荷物獲得競争も一段と厳しくなることもリスクとして認識されているようだ。7 月 25 日終値ベースの 2024 年末比変動率は VN 指数が 21% の上昇となっているのに対し、同社の株価は 10% の下落となっている。また、7 月 25 日終値 58,400VND で計算した時価総額は 24.5 兆 VND で、2024 年 12 月期実績の税引後利益 1.4 兆 VND の約 18 倍の水準となっている。

図表2 株価の推移



ナムディンブー第 2 港はベトナム北部の主要港であるハイフォンにあり、最大級のコンテナ船が停泊可能な水深をもつラックフェン国際港との連携が容易であることから、競争力が高く、中長期的な取扱高の増加が見込める。短期的には米国の関税政策が影を落とすリスクはあるが、中長期的には、ハイフォンがシンガポールや香港と肩を並べ、東アジアおよび東南アジアの海上輸送のハブ港になる能力を有する港湾になる可能性もあり、同社の業績拡大の余地も十分にあると考えられよう。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20250728

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよく読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。